

### 1 スマートエネルギー化の促進

#### 【現状】

エネルギー消費量は減少、温室効果ガス排出量は増加

#### 【問題】

家庭や中小規模事業所では省エネ設備の導入が進んでいない。再生可能エネルギーの利用も十分でない。

#### 【対策】スマートエネルギー化の推進

- LED 照明の普及、切り替え費用支援  
  都有施設における率先導入
- エコハウスの導入費用支援、家庭での省エネ専門家を養成
- 水素ステーションの整備や運営費用支援  
  燃料自動車の購入費用助成

#### 【効果】

スマートエネルギー化が進み、環境にやさしい都市が実現

### 2 豊かな緑の創出・保全

都全域のみどり率は減少傾向、農用地・樹林地の減少

都民の生活から潤いと癒しが失われる。地球温暖化対策としての取組が必要

#### 緑の創出と保全の取組推進

- 整備方針による公園緑地の計画的な整備。  
  整備方針の改定を検討し、効率的に整備。
- 農の風景育成地区の指定促進、生産緑地の区市への買取支援やモデル的取組の紹介。
- 緑化計画書制度を活用し、民間事業者による良質な緑の創出を強化。

良質な緑の創出と豊かな保全が進み、潤いのある快適な生活環境が実現

### 3 交通渋滞対策の強化

環状道路の整備率 6 割、多くの踏切が残存し、交通渋滞深刻

都民の経済活動に損失、排気ガスの増加で環境悪化

#### 交通渋滞対策の強化

- 幹線道路の整備促進、用地取得など国や関係機関と連携
- 多数の踏切を除却し、立体交差化を推進。  
  駅前再開発と合わせた整備を財政支援により働きかけ。
- 自転車利用環境の充実により、車の利用量低減。シェアサイクルの設置費用助成によりエリア拡大

渋滞緩和により環境負荷減少、利便性向上し快適な生活環境が実現

### 4 まとめ

課題を解決することで、経済と環境が両立し快適な生活環境が整った環境先進都市を実現していく